



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 瀧上工業株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 5918 URL <https://www.takigami.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧上晶義
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 岩田 亮 TEL 0569-89-2101
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	16,823	26.2	240	△19.3	762	6.2	670	7.0
2023年3月期第3四半期	13,333	23.3	298	236.2	717	54.5	627	102.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,122百万円 (260.4%) 2023年3月期第3四半期 866百万円 (82.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	305.68	-
2023年3月期第3四半期	286.26	-

(注) 1株当たり当期純利益は、信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めて算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	53,085	41,217	77.6	18,762.40
2023年3月期	50,419	38,288	75.9	17,460.67

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 41,217百万円 2023年3月期 38,288百万円

(注) 1株当たり純資産は、信託口が保有する当社株式を期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めて算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	50.00	-	50.00	100.00
2024年3月期	-	50.00	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	23.5	400	10.1	850	2.9	550	△45.9	250.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	2,697,600株	2023年3月期	2,697,600株
2024年3月期3Q	500,793株	2023年3月期	504,754株
2024年3月期3Q	2,194,850株	2023年3月期3Q	2,191,228株

(注) 期末自己株式数には、「株式会社日本カストディ銀行 (信託口)」が保有する当社株式 (2024年3月期3Q 44,500株、2023年3月期 16,600株) が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行 (信託口)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2024年3月期3Q 39,040株、2023年3月期3Q 17,375株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	11
(1) 販売実績	11
(2) 受注高	11
(3) 受注残高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績につきましては、完成工事高168億2千万円(前年同期比34億8千万円増・26.2%増)、営業利益2億4千万円(前年同期比5千万円減・19.3%減)、経常利益7億6千万円(前年同期比4千万円増・6.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益6億7千万円(前年同期比4千万円増・7.0%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

①鋼構造物製造事業

鋼構造物製造事業の状況につきましては、受注高は当第3四半期連結累計期間で106億1千万円(前年同期比119億2千万円減・52.9%減)となりました。

四半期損益につきましては、売上高は、橋梁部門では、保全工事などの現場施工高の増加や新規連結子会社の増加もあり、前年同期に比べ増加しました。また、鉄骨部門では、大型鉄骨の生産が中心となったことから、前期に比べて大幅に増加しております。一方で損益面につきましては、大型の橋梁・鉄骨の特定案件で、それぞれ損益の悪化が見込まれたため、工事損失引当金を計上いたしました。子会社においては、工事損益の改善と好採算案件が進捗したことから、完成工事高139億6千万円(前年同期比33億1千万円増・31.1%増)、営業利益1億円(前年同期は6百万円の営業損失)となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、第2四半期に引き続き、売上高の基礎となる家賃収入は横ばい傾向でありましたが、損益面では、経過劣化が進んだ物件に対する計画修繕コストが収益を圧迫したことにより、売上高6億7千万円(前年同期比5千万円減・7.6%減)、営業利益4億円(前年同期比6千万円減・14.3%減)となりました。

③材料販売事業

材料販売事業につきましては、厚板部門は、第3四半期に当社との取引量が回復いたしました。上半期の取引の落ち込みが大きく、前年同期に比べ減収となりました。当社への切板販売は堅調に推移したことから、増益となりました。レベラー部門は、客先全般において生産状況が依然として低調であったことから、前年同期に比べ減収減益となりました。鉄筋建材部門は、鉄筋材料の仕入価格高騰が大きく影響したため、前年同期に比べ増収減益となりました。この結果、売上高24億5千万円(前年同期比1億7千万円増・7.9%増)、営業損失2千万円(前年同期は4千万円の営業利益)となりました。

④運送事業

運送事業につきましては、当社の鉄骨工事を中心に輸送取引が増加傾向にありました。また、グループ外も、前年同期に比べて増加傾向にあったことから、売上高3億9千万円(前年同期比1億4千万円増・56.7%増)営業利益1百万円(前年同期は1千万円の営業損失)となりました。

⑤工作機械製造事業

工作機械製造事業につきましては、依然として自動車業界は部品調達遅延の影響が大きく、自動車産業の設備投資は依然として低調な状況にあります。売上高8千万円(前年同期比5百万円減・6.2%減)、営業損失1千万円(前年同期は1千万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は530億8千万円(前連結会計年度末比26億6千万円増・5.3%増)となりました。流動資産は、216億2千万円(前連結会計年度末比14億3千万円減・6.2%減)、固定資産は、314億5千万円(前連結会計年度末比41億円増・15.0%増)となりました。

負債は118億6千万円(前連結会計年度末比2億6千万円減・2.2%減)となり、それぞれ、流動負債は56億3千万円(前連結会計年度末比14億2千万円減・20.2%減)、固定負債は62億3千万円(前連結会計年度末比11億6千万円増・22.9%増)となりました。純資産は、412億1千万円(前連結会計年度末比29億2千万円増・7.6%増)となりました。この結果、自己資本比率は77.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、2023年11月14日に公表しました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,195	5,673
受取手形・完成工事未収入金等	13,414	14,361
有価証券	100	—
商品及び製品	71	114
材料貯蔵品	644	643
未成工事支出金	196	337
その他	445	498
流動資産合計	23,067	21,628
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	6,746	6,632
その他(純額)	6,846	7,514
有形固定資産合計	13,593	14,147
無形固定資産		
ソフトウェア	56	39
その他	23	28
無形固定資産合計	79	67
投資その他の資産		
投資有価証券	13,286	16,844
その他	393	397
投資その他の資産合計	13,679	17,242
固定資産合計	27,352	31,456
資産合計	50,419	53,085
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,208	3,655
未成工事受入金	885	907
未払法人税等	452	60
工事損失引当金	371	204
その他の引当金	217	80
その他	920	722
流動負債合計	7,055	5,630
固定負債		
長期借入金	711	681
その他の引当金	218	255
退職給付に係る負債	970	968
繰延税金負債	2,731	3,929
その他	443	402
固定負債合計	5,075	6,237
負債合計	12,131	11,868

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	403	465
利益剰余金	34,165	34,613
自己株式	△2,698	△2,731
株主資本合計	33,232	33,709
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,043	7,497
退職給付に係る調整累計額	13	10
その他の包括利益累計額合計	5,056	7,508
純資産合計	38,288	41,217
負債純資産合計	50,419	53,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
完成工事高	13,333	16,823
完成工事原価	11,666	15,097
完成工事総利益	1,667	1,725
販売費及び一般管理費	1,368	1,484
営業利益	298	240
営業外収益		
受取利息	10	11
受取配当金	379	474
貸貸収入	27	27
その他	20	30
営業外収益合計	437	543
営業外費用		
自己株式の取得に関する付随費用	2	2
貸貸費用	9	14
投資有価証券評価損	2	—
その他	2	5
営業外費用合計	18	21
経常利益	717	762
特別利益		
固定資産売却益	189	201
投資有価証券売却益	—	74
負ののれん発生益	42	—
その他	1	—
特別利益合計	232	276
特別損失		
固定資産除却損	7	7
投資有価証券売却損	10	80
投資有価証券評価損	3	—
環境対策費	6	—
特別損失合計	28	88
税金等調整前四半期純利益	921	950
法人税、住民税及び事業税	353	165
法人税等調整額	△59	113
法人税等合計	294	279
四半期純利益	627	670
親会社株主に帰属する四半期純利益	627	670

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	627	670
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	238	2,454
退職給付に係る調整額	0	△2
その他の包括利益合計	239	2,451
四半期包括利益	866	3,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	866	3,122

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	材料販売 事業	運送事業	工作機械 製造事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	10,653	733	1,733	99	86	13,307	26	13,333	-	13,333
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	0	544	152	-	697	-	697	△697	-
計	10,653	734	2,278	251	86	14,005	26	14,031	△697	13,333
セグメント利益 又は損失(△)	△6	471	47	△18	△10	484	15	499	△201	298

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおりません。

2. 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△697百万円及び「セグメント利益又は損失(△)」には、セグメント間取引の消去額0百万円、セグメント間未実現利益の消去額△0百万円及び親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△202百万円を含んでおります。

3. 「セグメント利益又は損失(△)」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

当第3四半期連結累計期間において、東京フラッグ株式会社の全株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は「鋼構造物製造事業」において888百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「鋼構造物製造事業」セグメントにおいて、東京フラッグ株式会社の全株式を取得し連結子会社としたことに伴い、負ののれんが発生しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は当第3四半期連結累計期間において42百万円であります。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	材料販売 事業	運送事業	工作機械 製造事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	13,964	677	1,945	129	81	16,798	25	16,823	-	16,823
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	1	512	265	-	779	-	779	△779	-
計	13,964	679	2,457	394	81	17,577	25	17,602	△779	16,823
セグメント利益 又は損失(△)	104	404	△25	1	△14	469	14	484	△243	240

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおります。

2. 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△779百万円及び「セグメント利益又は損失(△)」には、セグメント間取引の消去額3百万円、セグメント間未実現利益の消去額△0百万円及び親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△246百万円を含んでおります。

3. 「セグメント利益又は損失(△)」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 販売実績

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	8,730	65.5	10,785	64.1	12,225	65.7
鉄 骨	1,923	14.4	3,179	18.9	2,810	15.1
小 計	10,653	79.9	13,964	83.0	15,036	80.8
不 動 産	733	5.5	677	4.0	957	5.1
材 料 販 売	1,733	13.0	1,945	11.6	2,342	12.6
輸 送	99	0.7	129	0.8	129	0.7
工 作 機 械	86	0.7	81	0.5	120	0.6
そ の 他	26	0.2	25	0.1	30	0.2
合 計	13,333	100.0	16,823	100.0	18,617	100.0

(2) 受注高

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	19,910	88.3	7,676	72.3	29,064	87.4
鉄 骨	2,626	11.7	2,939	27.7	4,208	12.6
合 計	22,536	100.0	10,615	100.0	33,273	100.0

(3) 受注残高

区 分	前第3四半期連結会計期間末 (2022年12月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (2023年12月31日)		前連結会計年度末 (2023年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	29,802	90.2	32,353	89.8	35,462	90.0
鉄 骨	3,237	9.8	3,692	10.2	3,932	10.0
合 計	33,040	100.0	36,045	100.0	39,394	100.0